

地域スポーツクラブ活動についてもっと知りたい Q&A

R6.2.20 現在

Q1:部活動に入っている生徒は、地域スポーツクラブ活動は強制参加ですか？

A1:地域スポーツクラブ活動の参加はあくまでも自由です。平日は運動部の部活動をしていても、休日は家で勉強や読書をしたり、部活とは別のスポーツをしたり、あるいは音楽のクラブに入って活動したりと、生徒の希望はさまざまです。

現在、国が進めている部活動の地域移行による地域スポーツ・文化活動とは、子どもたちのスポーツや文化芸術の多様な体験機会を地域全体で確保し、子どもたちの望ましい成長を図るというのが、その趣旨です。

Q2:学校の部活動と違うとなると、学業との両立は大丈夫なのかな？

A2:地域スポーツクラブ活動は、学校活動ではありませんが、学校と連携を図りながら行われます。そのため、運動会など学校行事の優先、テスト期間中及び前後の活動自粛、国のガイドラインに沿った活動時間(平日は最大でも2時間程度、週末は1日以上休養日とし、かつ活動時間は最大3時間程度)の中で行われます。

なお、部活を引退した3年生も、地域スポーツクラブ活動には参加できます。

Q3:地域スポーツクラブ活動だと、参加費がかかりますか？

A3:基本的には参加者負担となり、参加費を徴収して、地域スポーツクラブ活動が運営されることとなります。ただし、見附市では、R5～7年度までの3年間に限り、国県補助金・市費を投入して、全額免除としています。他市町村ではR5年度から参加費を徴収しているところもあります。

なお、スポーツ安全保険料・年額800円は、個人負担となります。

Q4:地域スポーツクラブ活動が始まると、休日の部活はどうなるの？

A4:一つの競技種目で、地域スポーツクラブ活動が始まると、その種目の部活動は、土・日は原則、実施されないこととなります。

ただし、これまで恒例として土・日曜に行われてきた、部活が主体となる市内外の他中学校との交流試合等についてまで制限されるものではありません。

Q5:上位の大会に出場できるよう頑張っています。今後、大会の参加はどうなるの？

A5:現在、中体連の大会については地域スポーツクラブでの参加も認められてきていますので、今春以降、地域スポーツクラブでの大会参加もあり得ます。

地域スポーツクラブも、大会出場をかけた競技力向上を目指すクラブだったり、大会出場はせず練習の場を提供するクラブだったり、幅広い選択肢のある環境で、生徒自身が自分に一

番合ったクラブを選んで、活動することになります。

Q6:練習会場が自分の中学校じゃないと、行くのが大変。何とかならないの？

A6:競技により、自分の中学校とは別会場で練習するケースも出てきますが、部活動と同様に、会場までは、生徒自身が徒歩や自転車で行くか、保護者の皆様からの送迎をお願いします。

Q7:もっと上手になりたいけど、練習時間が少ない。その場合は、どうすればいいの？

A7:地域スポーツクラブ活動での練習は、国のガイドラインに沿って、休日だと土・日曜いずれか1日の3時間程度となります。但し、生徒自身が、地域スポーツクラブ活動の枠を超えて、さらに練習したいという意欲まで否定するものではありません。

その場合は、民間クラブ等が主催している練習会などに参加してもらうこととなりますが、この場合、地域スポーツクラブ活動ではないので、別途参加費が必要になります。

Q8:現在、部活動外部顧問として、生徒の指導を行っています。地域スポーツクラブ活動が始まると、外部顧問制度はどうなりますか？

A8:教育委員会の方針として、地域スポーツクラブ活動が始まった種目については、部活動外部顧問制度との併存はせず、外部顧問の活用は行わないこととしています。

Q9:まずは、休日の部活動の地域移行を進めるということだけど、将来的に部活動はどうなるの？

A9:今後、中体連大会の継続の有無や、学習指導要領「部活動の記載」についての改訂の有無(R8またはR9)により、平日の学校部活動の継続、廃止について検討が必要となります。

部活動の廃部について、現行は中学校長会意見である「各校の部活動規定に基づき対応」を方針としていますが、平日における部活動の地域移行を推進していくために、「市内一斉に廃部もしくは募集停止」の対応等も選択肢として考えて行くことが必要となります。新学習指導要領の内容発表を受け、学習指導要領移行期間中に、近隣市町村の動向も踏まえながら、検討していくこととしています。